



虎高N.A.W

「探究する」



サイエンスフィールドワーク



究理1 「知る」

体育祭の準備

「協働する」

金沢大でのサマーセミナー



文化祭クラス演劇

「主体的に」



フィールドワーク先へのアポは自分で。

「科学的に」



サイエンスショーで子どもたちと学ぶ

「表現する」



サマーセミナーで発表ポスター作成



虎畑N.A.W

北から 子ども園、文化センター、体育館が虎中の北側に整備



虎畑駅、安くておいしいパン屋さんとランチでできるレストランが併設されています。



いぬい書店 健在



エルナーフォックス 健在



様スポーツ 健在



前の店 廃業

虎御前山の展望台



虎御前山から伊吹山を眺望する



虎御前山から竹生島を眺望する

## 長浜バイオ大、虎姫高と協定 大学で高校生に講義 滋賀

### 大連携事業協定 締結



協定の締結後、握手を交わす三輪正直学長(左)と西嶋博純校長(長浜バイオ大)

高校生に生命科学への興味や関心を高めてもらおうと、長浜バイオ大(滋賀県長浜市田村町)は、同県立虎姫高校(同市宮部町)と連携事業協定を締結した。高校との協定は3校目という。

虎姫高では、医療系や生命科学分野の大学志望者が増えており、両校は2009年度から交流を開始。理系を選択した2年生を対象に、毎年9月に長浜バイオ大で講義や実習をしてきたが、今年度に文部科学省の「スーパーサイエ

ンスハイスクール」に指定されたことから昨年12月に1年生対象のウインターセミナーを開催するとともに、正式な協定を結ぶことになった。

21日に長浜バイオ大であった締結式で、三輪正直学長と虎姫高の西嶋博純校長が協定書に署名。西嶋校長は「科学探究部が取り組む絶滅危惧種のカシミサンショウウオの保護のための研究などで高大連携を図り、地域貢献したい」と述べた。(朝日 4/25.3.24)

虎姫中学校と虎姫高校の吹奏楽部が、7日の合同コンサートに向け、練習を重ねている。虎高の新3年生はこの

ステージで最後の花道を飾るため、日増しに熱気を帯びている。虎中は部員が7人しかおら



「本音では涙張りま〜す」と愛笑む部員たち(虎高音楽室で)

ず、大会や発表の場がほとんどない。虎高は中学校のため、2年生は夏前に引退しなくてはならない。そこで虎高の部

## 虎中&虎高のコンサート

### 7日、吹奏楽部が合同で

員たちが、同じ地域の学校同士で、地元の人たちに音楽を奏してもらえればと、虎中に合同コンサートの話を持ちかけた。

先月中旬から、フルート奏者梅本悠子さんの指導で、合同練習を重ねており、今は本番に向け、最終調整に入っている。コンサートは合同演奏の名探偵コナンのメインテーマとA尺B 48コレクショ、虎高の3人による人気アニメのなめかンターレ、やんちゃ千尋の神隠しメドレーなど、計14曲を披露する。梅本さんは「3年生は最後ゆえに、自分の力を出し切りたいという思いが強い。日を遡る毎に、部員たちの表情も良くなっている」と語り、虎中の水田有紗部長はこのような場を求めてもらいたい。先輩たちに学ぶ、良い刺激になる」と話し、虎高の杉本春菜部長はみんな頑張っている中で、1人でも多く聞いてほしいと言葉を呼びかけている。